

[様式8]

第二種奨学金(海外)奨学生学修状況届

独立行政法人日本学生支援機構理事長 殿

下記のとおり報告しますので、貸与奨学金の復活をお願いします。

■奨学生本人欄

記入日	(西暦) 年 月 日	生年月日	(西暦) 年 月 日 (満 歳)
奨 学 生 番 号		フリガナ	
8	0	氏名	
学 校 名		学 部 ・ 研 究 科 名	

■届出の内容

奨学金の停止を受けたときからの状況を詳細に記述してください。	<p>・ 授業出席状況 (いずれかに○をつけてください。)</p> <p>ア. よく出席した イ. あまり出席していなかった</p> <p>[詳細]</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p>
	<p>・ 単位修得状況 (いずれかに○をつけてください。)</p> <p>ア. 順調に単位を取得してきた イ. 単位の修得に困難があった</p> <p>ウ. 単位の修得に著しく困難があった</p> <p>[詳細]</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p>
	<p>・ 学生生活の状況</p> <p>[状況説明]</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p>

添付書類

- 【様式1】「異動願」(復活)
- 卒業予定年月が記載された在籍証明書(停止期間満了月の1日以降に発行されたもの)
- 直近1年間分の成績証明書

ご記入いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、機構の奨学金支給業務、奨学金貸与業務(返還業務を含む)及び在籍する学校での授業料等減免業務のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、当該情報(奨学金の返還状況に関する情報を含む)が、学校、金融機関、文部科学省及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。機関保証加入者については、機構が保有する個人情報のうち保証管理に必要な情報が保証機関に提供されます。また、行政機関及び公益法人等から奨学金の重複受給の防止等のために照会があった場合は、適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。